

2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月7日

上場会社名 株式会社メディカルシステムネットワーク 上場取引所 東
 コード番号 4350 URL https://www.msnw.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田尻 稲雄
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 平島 英治 (TEL) 011-613-7750
 経理財務本部長
 四半期報告書提出予定日 2023年11月9日 配当支払開始予定日 2023年12月11日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | EBITDA | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に 帰属する四半期 純利益 | |
|---------------|--------|-----|--------|-------|-------|-------|-------|-------|--------------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年3月期第2四半期 | 56,461 | 5.9 | 3,247 | 28.0 | 1,712 | 55.7 | 1,692 | 36.2 | 861 | 71.5 |
| 2023年3月期第2四半期 | 53,340 | 2.2 | 2,537 | △22.0 | 1,099 | △40.9 | 1,242 | △44.4 | 502 | △64.9 |

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 892百万円(70.3%) 2023年3月期第2四半期 523百万円(△63.9%)

(注) EBITDA=(営業利益+減価償却費+のれん償却費)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年3月期第2四半期 | 28.54 | — |
| 2023年3月期第2四半期 | 16.64 | — |

(注) 1株当たり四半期純利益の算定方法については「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項2」をご覧ください。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2024年3月期第2四半期 | 66,255 | 15,197 | 22.9 | 502.18 |
| 2023年3月期 | 66,223 | 14,488 | 21.8 | 478.86 |

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 15,155百万円 2023年3月期 14,451百万円

(注) 自己資本、自己資本比率及び1株当たり純資産の算定方法については「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項2」をご覧ください。

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年3月期 | — | 6.00 | — | 6.00 | 12.00 |
| 2024年3月期 | — | 6.00 | — | — | — |
| 2024年3月期(予想) | — | — | — | 6.00 | 12.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | EBITDA | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 | |
|----|---------|-----|--------|-----|-------|------|-------|-----|-------------------------|----------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | 円 銭 | |
| 通期 | 113,800 | 3.9 | 6,600 | 7.8 | 3,500 | 10.6 | 3,450 | 2.8 | 1,650 | 2.4 | 54.67 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) EBITDA=(営業利益+減価償却費+のれん償却費)

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2024年3月期2Q | 30,642,600株 | 2023年3月期 | 30,642,600株 |
| ② 期末自己株式数 | 2024年3月期2Q | 464,055株 | 2023年3月期 | 464,055株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 2024年3月期2Q | 30,178,545株 | 2023年3月期2Q | 30,178,545株 |

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数(四半期累計)の算定方法については「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項2」をご覧ください。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に掲載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については【添付資料】P3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 四半期連結貸借対照表には、役員株式給付信託(BBT)の信託財産として、株式給付信託が保有する当社株式が「自己株式」として計上されております。また、1株当たり四半期純利益、自己資本比率、1株当たり純資産、自己資本、期末自己株式数及び期中平均株式数(四半期累計)の算定については、上記の役員株式給付信託(BBT)の当社株式を自己株式に含めて算出しております。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 10 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 10 |
| (セグメント情報等) | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績は、地域薬局部門において地域支援体制加算の経過措置終了等の影響により処方箋単価は下落したものの、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴う受診不安の軽減や複数の呼吸器感染症の流行、及びLINEを用いた処方箋送信機能等のDX活用や服薬期間中フォロー等の効果もあり、処方箋応需枚数は増加いたしました。また、医薬品ネットワーク部門において、新規加盟件数は想定を下回ったものの概ね順調に積み上り、加盟店の医薬品取扱高は増加いたしました。経費面におきましても、全社的に生産性の向上に努め、各種経費のコントロールを行いました。以上の結果、売上高は56,461百万円（前年同期比5.9%増）、営業利益1,712百万円（同55.7%増）、経常利益1,692百万円（同36.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益861百万円（同71.5%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んでおります。

また、第1四半期連結会計期間より、賃貸・設備関連事業で計上していた開発営業部の費用については、当社地域薬局の開発に特化することとしたため、地域薬局ネットワーク事業へ振り替えております（当第2四半期連結累計期間の振り替え額は78百万円）。

①地域薬局ネットワーク事業

本事業に関しましては、医薬品サプライチェーン全体に対する価値の提供を推進することを目指し、地域薬局の運営、医薬品ネットワークによる薬局等の経営支援、医薬品の製造販売及びLINEを活用したかかりつけ薬局化支援を行っております。

地域薬局部門におきましては、地域支援体制加算の経過措置終了等の影響により処方箋単価は下落したものの、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴う受診不安の軽減や複数の呼吸器感染症の流行、及びLINEを用いた処方箋送信機能等のDX活用や服薬期間中フォロー等の効果もあり、処方箋応需枚数は増加いたしました。また、当第2四半期連結累計期間において、モール型店舗4店舗を含む、地域薬局8店舗を新規出店いたしました。2023年9月30日現在の店舗数は、地域薬局434店舗、ケアプランセンター1店舗、コスメ・ドラッグストア10店舗となりました。

医薬品ネットワーク部門におきましては、新規加盟件数は想定を下回ったものの概ね順調に積み上り、加盟店の医薬品取扱高は増加いたしました。2023年9月30日現在の医薬品ネットワーク加盟件数は、当社グループ434件、一般加盟店8,940件の合計9,374件（前連結会計年度末比462件増）となりました。

医薬品製造販売部門におきましては、2023年9月30日現在、47成分98品目を販売しております。出荷調整の影響により受注を停止している品目があるものの、当第2四半期における新規取引店舗数は順調に推移し、2023年9月30日現在の取引店舗数は、前年同期比663店増の3,894店舗となりました。

デジタルシフト部門におきましては、2023年9月30日現在の導入店舗数は、4,195店舗（前連結会計年度末比804店増）となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は53,765百万円（前年同期比5.9%増）、営業利益2,947百万円（同23.6%増）となりました。

②賃貸・設備関連事業

本事業に関しましては、賃貸・設備関連事業で計上していた開発営業部の費用について、当社地域薬局の開発に特化することとしたため、地域薬局ネットワーク事業へ振り替えたことや、サービス付き高齢者向け住宅ウィステリアにおいて人員配置と広告宣伝費を見直したこと等により、売上高は1,687百万円（前年同期比0.8%増）、営業利益69百万円（前年同期は営業損失65百万円）となりました。

なお、サービス付き高齢者向け住宅の2023年9月30日現在の入居状況につきましては、「ウィステリア千里中央」は全82戸中55戸（入居率67.1%）、「ウィステリア南1条」は全116戸中78戸（入居率67.2%）、全5棟の入居率は82.1%となりました。入居者ニーズの見直しや新たな営業ルートの開拓に注力し、引き続き、積極的な営業活動を行ってまいります。

③給食事業

本事業に関しましては、契約単価の見直し等により売上高は増加したものの、仕入価格上昇に伴う売上総利益率の低下等により、売上高は1,189百万円（前年同期比4.8%増）、営業損失23百万円（前年同期は営業損失33百万円）となりました。

④その他事業

本事業に関しましては、訪問看護事業を行っております。訪問件数は増加したものの、人員の増員に伴う費用が先行したこと等から、売上高は155百万円（前年同期比2.8%増）、営業損失20百万円（前年同期は営業損失10百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は66,255百万円となり、前連結会計年度末に比べ31百万円増加しました。

流動資産は19,668百万円となり、前連結会計年度末に比べ596百万円の減少となりました。主な要因は、その他に含まれる未収還付消費税等が減少したことによるものであります。固定資産は46,586百万円となり、前連結会計年度末に比べ628百万円の増加となりました。主な要因は、のれんが減少したものの、有形固定資産のその他（純額）に含まれるリース資産（純額）が増加したこと等によるものであります。

負債の部は51,057百万円となり、前連結会計年度末に比べ677百万円の減少となりました。流動負債は22,158百万円となり、前連結会計年度末に比べ808百万円の増加となりました。主な要因は、買掛金及び短期借入金等が増加したこと等によるものであります。固定負債は28,899百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,486百万円の減少となりました。主な要因は、長期借入金が減少したことによるものであります。

また、純資産の部においては、15,197百万円となり、前連結会計年度末に比べ708百万円の増加となりました。主な要因は、利益剰余金が増加したことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における連結ベースの現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末に比べ497百万円減の7,613百万円となりました。当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況については以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、3,611百万円の収入(前年同四半期は1,701百万円の収入)となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益1,705百万円及び減価償却費972百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,209百万円の支出(前年同四半期は902百万円の支出)となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出968百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、2,899百万円の支出(前年同四半期は2,226百万円の支出)となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出2,630百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月9日に公表した連結業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日(2023年11月7日)公表の「2024年3月期 第2四半期の連結業績予想と実績値との差異、通期連結業績予想の修正、剰余金の配当(中間配当)並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 8,141 | 7,643 |
| 売掛金 | 3,437 | 3,676 |
| 債権売却未収入金 | 1,039 | 1,078 |
| 調剤報酬等購入債権 | 463 | 408 |
| 商品 | 5,160 | 5,595 |
| 原材料 | 17 | 17 |
| 仕掛品 | 2 | 27 |
| 貯蔵品 | 74 | 79 |
| その他 | 1,939 | 1,152 |
| 貸倒引当金 | △11 | △11 |
| 流動資産合計 | 20,265 | 19,668 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 13,164 | 13,285 |
| 土地 | 8,916 | 9,031 |
| 建設仮勘定 | 165 | 145 |
| その他(純額) | 4,814 | 5,665 |
| 有形固定資産合計 | 27,060 | 28,128 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 11,183 | 10,622 |
| ソフトウェア | 548 | 575 |
| その他 | 74 | 74 |
| 無形固定資産合計 | 11,807 | 11,272 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 159 | 177 |
| 差入保証金 | 3,222 | 3,303 |
| 繰延税金資産 | 2,926 | 2,927 |
| その他 | 802 | 797 |
| 貸倒引当金 | △19 | △19 |
| 投資その他の資産合計 | 7,090 | 7,185 |
| 固定資産合計 | 45,958 | 46,586 |
| 資産合計 | 66,223 | 66,255 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 9,937 | 10,135 |
| 短期借入金 | 1,016 | 1,136 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 5,152 | 4,905 |
| 未払法人税等 | 600 | 687 |
| 賞与引当金 | 1,569 | 1,630 |
| 役員賞与引当金 | 2 | 12 |
| その他 | 3,071 | 3,651 |
| 流動負債合計 | 21,349 | 22,158 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 20,226 | 17,843 |
| 役員退職慰労引当金 | 637 | 648 |
| 役員株式給付引当金 | 243 | 260 |
| 退職給付に係る負債 | 4,157 | 4,299 |
| その他 | 5,121 | 5,847 |
| 固定負債合計 | 30,385 | 28,899 |
| 負債合計 | 51,735 | 51,057 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,128 | 2,128 |
| 資本剰余金 | 1,182 | 1,182 |
| 利益剰余金 | 11,606 | 12,284 |
| 自己株式 | △326 | △326 |
| 株主資本合計 | 14,590 | 15,268 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △2 | 10 |
| 繰延ヘッジ損益 | 2 | 2 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △139 | △126 |
| その他の包括利益累計額合計 | △139 | △113 |
| 非支配株主持分 | 37 | 42 |
| 純資産合計 | 14,488 | 15,197 |
| 負債純資産合計 | 66,223 | 66,255 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 53,340 | 56,461 |
| 売上原価 | 31,024 | 33,008 |
| 売上総利益 | 22,315 | 23,453 |
| 販売費及び一般管理費 | 21,215 | 21,740 |
| 営業利益 | 1,099 | 1,712 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び配当金 | 3 | 3 |
| 業務受託料 | 35 | 33 |
| 設備賃貸料 | 71 | 75 |
| 補助金収入 | 176 | 28 |
| 雑収入 | 38 | 39 |
| 営業外収益合計 | 325 | 179 |
| 営業外費用 | | |
| 債権売却損 | 27 | 28 |
| 支払利息 | 138 | 157 |
| 雑損失 | 16 | 13 |
| 営業外費用合計 | 182 | 199 |
| 経常利益 | 1,242 | 1,692 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 7 | 0 |
| 事業譲渡益 | - | 22 |
| 特別利益合計 | 7 | 22 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 47 | 1 |
| 減損損失 | 18 | 5 |
| 店舗閉鎖損失 | 13 | 1 |
| その他 | 6 | 0 |
| 特別損失合計 | 85 | 9 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,165 | 1,705 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 629 | 852 |
| 法人税等調整額 | 23 | △13 |
| 法人税等合計 | 653 | 839 |
| 四半期純利益 | 512 | 866 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 10 | 5 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 502 | 861 |

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 512 | 866 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 0 | 12 |
| 繰延ヘッジ損益 | 1 | 0 |
| 退職給付に係る調整額 | 9 | 12 |
| その他の包括利益合計 | 11 | 25 |
| 四半期包括利益 | 523 | 892 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 513 | 887 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 10 | 5 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) |
|---------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,165 | 1,705 |
| 減価償却費 | 872 | 972 |
| 減損損失 | 18 | 5 |
| のれん償却額 | 565 | 561 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 76 | 60 |
| 役員賞与引当金の増減額(△は減少) | △30 | 10 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 7 | 0 |
| 役員株式給付引当金の増減額(△は減少) | 16 | 16 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | 20 | 11 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | 175 | 161 |
| 受取利息及び受取配当金 | △3 | △3 |
| 支払利息 | 138 | 134 |
| 固定資産売却損益(△は益) | △7 | △0 |
| 固定資産除却損 | 47 | 1 |
| 事業譲渡損益(△は益) | - | △22 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △437 | △239 |
| 債権売却未収入金の増減額(△は増加) | △26 | △39 |
| 調剤報酬等購入債権の増減額(△は増加) | 11 | 55 |
| 棚卸資産の増減額(△は増加) | △456 | △470 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 150 | 198 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | △98 | 772 |
| その他 | 205 | 490 |
| 小計 | 2,410 | 4,385 |
| 利息及び配当金の受取額 | 2 | 2 |
| 利息の支払額 | △138 | △132 |
| 法人税等の支払額 | △572 | △644 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,701 | 3,611 |

(単位:百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) |
|----------------------|---|---|
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △670 | △968 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 22 | 0 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △156 | △122 |
| 事業譲渡による収入 | - | 31 |
| 貸付けによる支出 | △0 | △1 |
| 貸付金の回収による収入 | 3 | 1 |
| 差入保証金の差入による支出 | △49 | △132 |
| 差入保証金の回収による収入 | 30 | 35 |
| その他 | △81 | △54 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △902 | △1,209 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 500 | 120 |
| 長期借入金の返済による支出 | △2,392 | △2,630 |
| リース債務の返済による支出 | △120 | △205 |
| 配当金の支払額 | △213 | △182 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △2,226 | △2,899 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △1,427 | △497 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 8,171 | 8,111 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 6,743 | 7,613 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注)1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2 |
|-----------------------|----------------------|---------------|----------|-----------|--------|-------------|-------------------------------|
| | 地域薬局 ネットワーク 事業 | 賃貸・設備 関連事業 | 給食 事業 | その他 事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 50,785 | 1,268 | 1,134 | 151 | 53,340 | — | 53,340 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 7 | 404 | 0 | — | 412 | △412 | — |
| 計 | 50,792 | 1,673 | 1,135 | 151 | 53,752 | △412 | 53,340 |
| セグメント利益 又は損失(△) | 2,384 | △65 | △33 | △10 | 2,275 | △1,175 | 1,099 |

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,175百万円には、セグメント間取引消去145百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,321百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない全社的一般経費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注)1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2 |
|-----------------------|----------------------|---------------|----------|-----------|--------|-------------|-------------------------------|
| | 地域薬局 ネットワーク 事業 | 賃貸・設備 関連事業 | 給食 事業 | その他 事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 53,741 | 1,375 | 1,189 | 155 | 56,461 | — | 56,461 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 24 | 311 | 0 | — | 336 | △336 | — |
| 計 | 53,765 | 1,687 | 1,189 | 155 | 56,797 | △336 | 56,461 |
| セグメント利益 又は損失(△) | 2,947 | 69 | △23 | △20 | 2,974 | △1,261 | 1,712 |

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,261百万円には、セグメント間取引消去130百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,392百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない全社的一般経費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、賃貸・設備関連事業で計上していた開発営業部の費用については、当社地域薬局の開発に特化することとしたため、地域薬局ネットワーク事業へ振り替えております(当第2四半期連結累計期間の振り替え額は78百万円)。